

代表質問

圏央道の開通

広域的アクセス性の向上を見込む

産業の活性化、江の島等の観光促進を図る

（かわせみクラブ）
質問 圏央道の開通により、湘南地域への広域的アクセス性の向上が見込まれる中、この好機をまちづくりなどに反映していくのか、見解を聞きたい。

答弁 現在、さがみ縦貫道路、横浜湘南道路及び（仮称）綾瀬インターチェンジ等の整備が進められており、この機会を捉え、広域交通ネットワークと連絡する横浜藤沢線、（仮称）湘南台寒川線など主要幹線道路の整備促進や、いずみ野線延伸などに取り組み、産業活動の活性化や首都圏五十キロ圏内における湘南江の島等の観光、交流の促進などにより、さらなる発展や都市活力の向上につなげていきたいと考えている。

産業の活性化に向け、県道藤沢厚木線沿いの広域交通利便性を生かした「新産業の森」整備や慶應義塾大

発達障がい児の支援

取り組み状況は

（藤沢市公明党）
質問 発達障がい児への支援対策であるペアレント・トレーニング及びティーチャーズ・トレーニングの平成二十四年度の実施状況と二十五年度の取り組みについて聞きたい。

答弁 ペアレント・トレーニングの平成二十四年度における実施状況は、発達障がい児の保護者を対象に、神奈川県発達障がい支援センターの指導員が中心となつて、ロールプレイング等により子どもへの効果的なかわり方やアプローチ方法を学ぶという内容で実施した。二十五年度については、子ども発達相談担当が中心となり、二十四年度の内容を参考に実施する。

ティーチャーズ・トレーニングの二十四年度における実施状況は、市内の幼稚園、保育園等の指導者を対象に、発達障がいについての専門的な知識や対処法及び助言の方法などに関する研修会を実施した。研修内容は好評であったことから、二十五年度については、受講できなかった方も受講できるように、同様に実施していきたいと考えている。

ふじさわ元氣バザール

具体的な開催予定は

（ふじさわ自民党）
質問 ふじさわ元氣バザールについて、具体的な開催予定は、商店街の活性化を図るとともに、「メイド・インふじさわ」の潜在力を知ってもらうためのコンセプトとして、地場産品の販路拡大につなげるイベントも行う予定である。

答弁 現在、藤沢商工会議所の市内経済団体を初めとする十三人から構成されている検討委員会において、事業内容の検討を進めている。

事業スケジュールとして、平成二十五年度及び二十六年度は試行実施とし、その検証結果を踏まえて、二十七年の本格開催に向けて、開催形態や会場を決定していくものである。

二十五年度の試行実施の内容については、イベントへの出席を通じて市内事業所の店舗や技術、商品のPRなどを行い、その後の自店舗における販売促進等への効果を目指していく。具体的には、毎年五月に実施されるふじさわ産業フェスタとの合同開催とし、公募による出展者に加え、市内商店街にも出展を呼びかけ、商店街の活性化を図るとともに、「メイド・インふじさわ」の潜在力を知ってもらうためのコンセプトとして、地場産品の販路拡大につなげるイベントも行う予定である。

浄化センター、ポンプ場も順次整備 下水道の耐震化 管路の破断など二次災害防止を図る

（自由松風会）

質問 本市の下水道耐震化の現状と今後の対応について聞きたい。

答弁 平成二十三年度末現在、

遊水地の上部空間の有効活用

の検討は

（さつき会）
質問 下土棚遊水地の上部空間の有効活用については、誰もが気軽に憩えるコミュニティの場やスポーツ広場としての利用が期待されているが、今後の対応を聞きたい。

答弁 現在、神奈川県において、下土棚遊水地上部利用計画地域懇談会、行政調整合会議及びアドバイザー会議を立ち上げ、検討を進めている。そのうち、地域の意向や要望を反映させるため設置された地域懇談会は、自由な意見交換を行う場として、地元自治会、地区社会体育振興協議会の代表など十八人で構成されている。本市体育協会及びレクリエーション協会からは、三人の潜在力を知ってもらうためのコンセプトとして、地場産品の販路拡大につなげるイベントも行う予定である。

遊水地の上部空間の有効活用については、誰もが気軽に憩えるコミュニティの場やスポーツ広場としての利用が期待されているが、今後の対応を聞きたい。

いじめ問題に対する教育委員会の見解は

（日本共産党藤沢市議会議員団）
質問 いじめに対する課題はさまざまあるが、いじめを防止し、いじめから子どもを救済し、いじめの防止と心身を守り抜くことが重要である。いじめが深刻な状況にエスカレートする今日の社会において、教育委員会はどのように取り組んでいるのか聞きたい。

答弁 いじめ問題については、高年齢化や後継者不足から耕作放棄地が増加しているため、地域での協議により策定し、実行することである。これにより、青年就農給付金や農地集積協力金の受給等、国からの支援が受けられることとなる。

いじめ問題に対する教育委員会の見解は、いじめを防止し、いじめから子どもを救済し、いじめの防止と心身を守り抜くことが重要である。いじめが深刻な状況にエスカレートする今日の社会において、教育委員会はどのように取り組んでいるのか聞きたい。

農業諸政策における現状及び課題は

（自民クラブ藤沢）
質問 本市における農業諸政策の現状及び課題は、

答弁 本市の農業は、温暖な気候と平坦な地形等自然条件に恵まれ、かつ大消費地を抱える都市近郊という有利な立地条件のもとに、高度な技術力による多様な生産活動が展開されている。しかし、本市の農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化、担い手不足などから、今後、耕作放棄地の増大が予想されるなど厳しい状況にある。

これに対し、国の施策である「人・農地プラン」に沿って、平成二十四年十二月に「藤沢市人・農地プラン」を策定したが、これは、高年齢化や後継者不足から耕作放棄地が増加しているため、地域での協議により策定し、実行することである。これにより、青年就農給付金や農地集積協力金の受給等、国からの支援が受けられることとなる。

お知らせ

「ふじさわ市議会だより」は、紙面の都合で発言の一部を掲載しています。詳しくは、会議録をご覧ください。なお、会議録は、図書館、市民センター、公民館、市政情報コーナー（市役所職員会館3階）、または市議会のホームページでご覧いただけます。2月定例会の会議録は5月下旬ころから閲覧できます。また、目の不自由な方や読みづらい方のために、点字と声のふじさわ市議会だよりを発行していますので、ご希望の方は、議会事務局議事課までご連絡ください。

議会を傍聴しませんか

閉会中に開催する諸会議及び6月定例会は、右の日程表のとおり開催する予定です。なお、日時等は、変更になることもありますので、詳しい内容については、下記へお問い合わせください。

【問合せ】
 議会事務局議事課
 ☎0466-25-1111 内線5621～2
 FAX 0466-24-0123

請願と陳情のご案内

6月定例会では、次の日時までに提出されたものを審査します。また、請願・陳情者は希望により、委員会において趣旨説明を行うことができます。

請願 5月31日(金) 正午まで
 陳情 6月5日(水) 午後5時まで

※提出方法については議会事務局議事課にお問い合わせください。

閉会中に開催する諸会議

開催日	開催時刻	会議名
4月30日(火)	9:30	議会運営委員会
5月9日(木)	10:00	5月臨時会本会議
5月20日(月)	10:00	5月臨時会(第2回)本会議
5月24日(金)	13:00	災害対策等特別委員会 (水防訓練現地視察)
5月31日(金)	14:30	議会運営委員会

6月定例会

開催日	開催時刻	会議名
6月5日(水)	10:00	本会議(議案の説明)
7日(金)	10:00	本会議(議案の審議など)
10日(月)	9:30	建設経済常任委員会
11日(火)	9:30	厚生環境常任委員会
12日(水)	9:30	こども文教常任委員会
13日(木)	9:30	総務常任委員会
14日(金)	9:30	補正予算常任委員会
17日(月)	9:30	議会運営委員会
19日(水)	10:00	本会議(議決、一般質問)
20日(木)	10:00	本会議(一般質問)
21日(金)	10:00	本会議(一般質問)
24日(月)	10:00	本会議(一般質問)
25日(火)	10:00	本会議(一般質問、議決など)

※各本会議の日には、9:30から議会運営委員会が開催されます。

(※)スクールソーシャルワーカー…教育分野に加え、社会福祉に関する専門的知識や技術を有し、問題を抱えた児童生徒が置かれている環境(家族、学校、地域)への働きかけや、関係機関とのネットワークの構築など、多様な支援方法で課題解決への対応を図る人材。